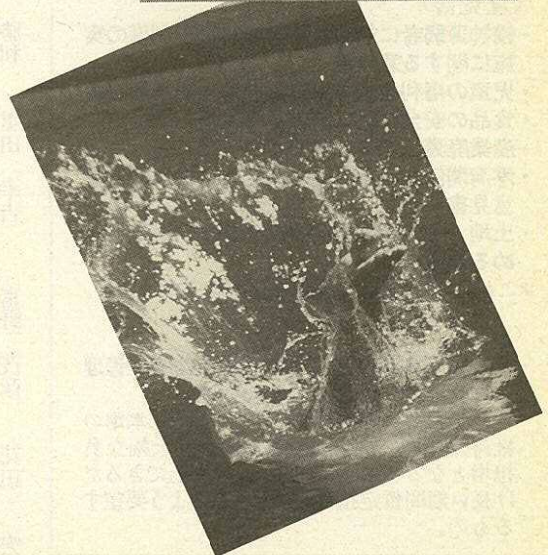
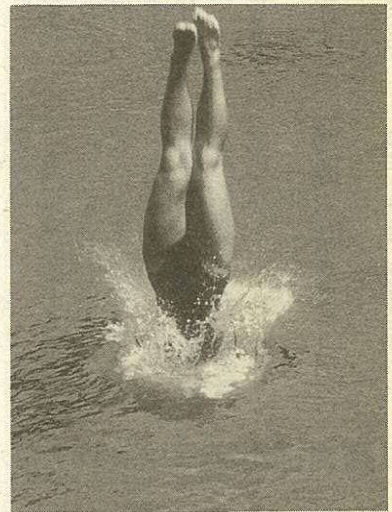
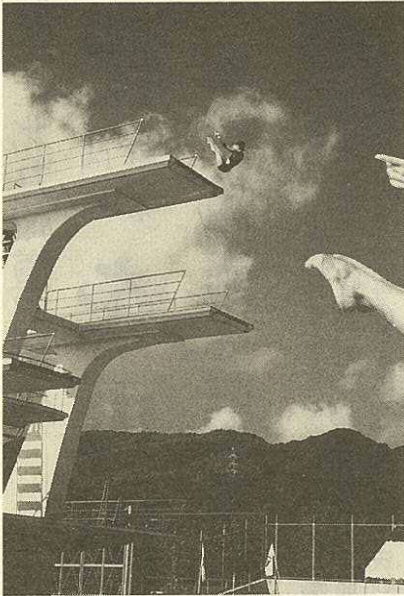


ときめき 出会い みなぎる力  
とびうめ国体

夏季大会 平成2年9月9日回→12日回  
秋季大会 平成2年10月21日回→26日回



## 六月定例会開かれる

平成二年六月北九州市議会定例会は、六月十五日から六月二十三日までの九日間の会期で開かれました。市長から提出された議案は、専決処分の報告三件、条例五件、その他十四件の合計二十二件です。審査の結果、すべての議案を可決しました。

一方、議員から提出された議案は十三件で、すべての議案を可決しました。

## 市議会議員の 虚礼廃止

昨年12月、公職選挙法が改正され、市議会議員の寄付は処罰をもって禁止されました。

- 議員・後援会の寄付（花輪、香典、祝儀などを含む）や有料あいさつ広告の禁止
- 有権者の議員への寄付要求の禁止
- 議員の年賀状、暑中見舞状等の禁止

市民の皆様のご理解をお願いします。



都市高速道路と北九州道路等の

一体化 議案 を可決

勝山公園地下駐車場新設も

六月定例会では、北九州都市高速道路と北九州・北九州直方道路の一体化に向け、北九州・北九州直方道路を北九州都市高速道路四号線としての市道認定や道路整備等のための関連議案を可決しました。

このほか、駐車場数五百台の公共有料駐車場・勝山公園地下駐車場の新設などを決定しました。なお、決まった主なものは次のとおりです。



6月定例会

市長から提出された 主なもの

- ◎専決処分の報告
◎北九州市市税条例の一部改正
◎北九州市市税条例の一部改正
◎条例の一部改正
◎北九州市市税条例
◎北九州市市税条例の一部改正
◎北九州市市税条例の一部改正



- ◎はしご付消防自動車取得
◎三〇m級二台
◎公共有料駐車場「勝山公園地下駐車場」の新設
◎規模 地下二階一層式
◎構造 地下二階一層式
◎規程 駐車台数五〇〇台
◎工事予算 五〇億円
◎工期 平成一年度～五年年度
◎料金 三〇分又はその端数ごとに一五〇円
◎駐車時間 午前七時三〇分～午後一〇時まで
◎都市高速道路と北九州・北九州直方道路一体化に関するものへ四議案
◎北九州・北九州直方道路を市道(北九州都市高速道路四号線)に認定
◎福岡北九州高速道路公社の定款変更
◎道路整備に関する基本計画に北九州高速四号線を追加
◎北九州高速道路整備計画の一部変更の同意
◎福岡北九州高速道路公社の基本財産増額のための定款変更の同意

請願(採択されたもの)

第三十八号 道路拡幅の早期実現について

県道湯川石田停車場線のバス運行と交通渋滞の解消のため、道路拡幅を求めるもの
第四十四号 精神薄弱者に対する旅客運賃割引制度創設について

人事紹介

審議日程

六月定例会において、次のかたが決まりました。(敬称略)

各区農業委員会委員(推薦)

Table with columns for names and positions, including 坂本 英敏, 野依 勇武, 柳田 国憲, etc.

議員提出議案(可決されたもの)

- <意見書>
・精神薄弱者に対する旅客運賃割引制度の実施に関する意見書
・児童の権利条約の早期批准を求める意見書
・食品の安全確保に関する意見書
・産業廃棄物処理に関する意見書
・港湾関係5箇年計画の策定と推進に関する意見書
・土地・住宅制度及び税制の抜本的改革を求める意見書
\*これらの意見書は、関係行政庁に送付します。

- <決議>
・北九州都市高速道路と北九州道路等の管理一体化後の料金に関する決議
一体化後の料金について、現行料金水準の維持及び均一料金制の導入により大幅な負担増となる利用者に対し、一年以上できるだけ長い期間暫定措置が講じられるよう要望するもの。

Meeting schedule table with columns for date, time, session type, and agenda items like '議案上程、提案理由説明、質疑、委員会付託'.



# 質疑応答



本会議で、11人の議員が、議案や市政全般について質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

## 管理一元化後の料金

議員 この度、日本道路公団と福岡北九州高速道路公社の間で、北九州道路等と北九州都市高速道路の管理一元化の基本協定が結ばれました。一元化後の通行料金については、利用促進のための料金設定や一元化に伴い負担増となる北九州道路の短区間利用者等について十分考慮する必要があると考えます。

市長 一元化後の料金は、均一料金制となりますが、都市高速道路の供用区間が30km伸びることから、値上げを

所得の多寡にかかわらず、必要なかにホームヘルパーを派遣できるよう、従来の無料制に加え、昨年から有料の制度も実施しています。

## 在宅福祉施策の充実

議員 本市では現在、在宅福祉施策として、有料と無料によるホームヘルパー制度が実施されています。

今後、さらにこの制度の充実を図るためにも、改善が必要と思いがいかですか。

また、厚生省は、全国に在宅介護支援センター設置を予定していますが、本市はどのように取り組まれるのですか。

市長 ホームヘルパー制度については、年長者等市民の幅広いニーズに因應するため、



こうした福祉サービスを市民や行政の連携により実施するため、北九州福祉サービス協会を設立したところであります。

今後、制度の充実を図っていくため、ホームヘルパーの研修や協会組織の強化等積極的に取り組んでいく考えです。民生局長 ホームヘルパー派遣世帯の費用負担は、福祉

## 増員の方針

議員 文部省は、来年度から国立大学入学定員の大幅増やしては

すべきとの要請もありません。しかし、本市としては、現行の料金三百六十円を超えないよう、また、北九州道路の短区間利用者に対し、少なくとも一年以上暫定措置が設けられるよう、努力しているところであります。

## 入学定員を増やしては

この都市高速道路は、都市の骨幹として、必ず北九州市の浮場につながるものと確信しており、料金問題については、最大限の努力をしていく考えです。

議員 文部省は、来年度から国立大学入学定員の大幅増やしては

すべきとの要請もありません。しかし、本市としては、現行の料金三百六十円を超えないよう、また、北九州道路の短区間利用者に対し、少なくとも一年以上暫定措置が設けられるよう、努力しているところであります。

この都市高速道路は、都市の骨幹として、必ず北九州市の浮場につながるものと確信しており、料金問題については、最大限の努力をしていく考えです。

議員 文部省は、来年度から国立大学入学定員の大幅増やしては

## 駐車場の新設

議員 今回、勝山公園地下駐車場の新設が提案されています。

市長 北九州大学は、文部省から入学定員の臨時的増員の要請を受けています。そこで、平成三年四月から臨時的



措置として、入学定員を約三百人増員するよう関係機関と協議を進めており、学生五千人体制の活気ある大学に向けて努力しているところであります。

また、工事期間中の駐車場対策や完成後の市庁舎地表面の利用計画についてお尋ねします。

都市計画局長 勝山公園地下駐車場は、市役所来庁者に限らず一般のかたも利用できる一般公共の有料駐車場として建設するもので、利用者には応分の負担をしていただくことにしています。市役所来庁者の料金の取り扱いについては、他都市の例を参考に検討していく考えです。工事期間中は、小倉市民会館付近に代替の駐車場を設置することにしています。駐車場完成後の市庁舎地表面

## 駐車の促進

議員 本年開始されたUターン人材確保事業は、大きな反響があったと聞いています。これまでの実施状況や成果についてお尋ねします。

市役所来庁者に限らず一般のかたも利用できる一般公共の有料駐車場として建設するもので、利用者には応分の負担をしていただくことにしています。

## Uターン就職の促進

議員 本年開始されたUターン人材確保事業は、大きな反響があったと聞いています。これまでの実施状況や成果についてお尋ねします。

また、Uターン希望者は、首都圏、関西などを中心に百五十人へのぼり、最終的には十数人から希望企業名の申し出があったところであります。今後とも、制度のPRに努めていきたいと思っております。

市役所来庁者の料金の取り扱いについては、他都市の例を参考に検討していく考えです。工事期間中は、小倉市民会館付近に代替の駐車場を設置することにしています。

また、Uターン希望者は、首都圏、関西などを中心に百五十人へのぼり、最終的には十数人から希望企業名の申し出があったところであります。今後とも、制度のPRに努めていきたいと思っております。

## 恐竜の化石を探そう



議員 本年二月、北九州と同じ地層の鞍手郡宮田町から恐竜の化石が発見されました。この発見により、今後北九州で、恐竜の化石が発見され

可能性が一層強くなったと考えられます。そこで自然への理解を深め、太古の昔に思いをはせる有意義な活動として、市民のボランティアを募り、自然史博物館の指

部は、一部、公用車等の駐車場とし、残りの部分は、現在策定中の紫川マイタウン・マイリバー整備計画と整合させ、整備を図る計画です。

市役所来庁者に限らず一般のかたも利用できる一般公共の有料駐車場として建設するもので、利用者には応分の負担をしていただくことにしています。

また、Uターン希望者は、首都圏、関西などを中心に百五十人へのぼり、最終的には十数人から希望企業名の申し出があったところであります。今後とも、制度のPRに努めていきたいと思っております。

市役所来庁者の料金の取り扱いについては、他都市の例を参考に検討していく考えです。工事期間中は、小倉市民会館付近に代替の駐車場を設置することにしています。

また、Uターン希望者は、首都圏、関西などを中心に百五十人へのぼり、最終的には十数人から希望企業名の申し出があったところであります。今後とも、制度のPRに努めていきたいと思っております。



### 北九州空港再開に 向けて

**議員** 北九州空港再開に向け工事が進んでいます。再開時期の正式決定はいつ頃になるのか、さらに、東京便を含む定期便の確保はどのようになっているのか、お尋ねします。

また、空港再開後の利用客を増やし、新空港の早期実現につながるためにも、空港利用促進のPRをする必要があると思いますがいかがですか。

**市長** 東京便の便数確保を早急に解決し、多くの客が利用されるよう、空港のPRに一層力を入れていきます。

**企画局長** 開港の時期は、空港の整備が順調に進んでいることから、今秋には開港日



北九州空港ターミナルビル完成予想図

が決定されると考えています。

また、定期便については、現在、東京便の最低二便確保を最優先して、就航希望の航空会社とともに、運輸省などに積極的に陳情しているところです。東京便以外の路線については、東京便の決定を待って、関係機関と協議しながら路線を決めたいと思います。

### 外壁等はく落事故の 原因究明と対策は

**議員** 市内において、学校、市営住宅等の公共建築物や民間建築物で、内外壁のはく落事故が多発しています。

市は、学校や、市営住宅等の調査、点検を行っています。が、原因調査や今後の対策についてどのように考えているのかお尋ねします。

**市長** 昨年の公団住宅の事

### 救急医療体制の 強化を

**議員** 本市では、最近、交通事故による死傷者が増加するなど気掛かりな状況がみられます。負傷者や患者の搬送中の救命率を向上させるため、救急車等搬送体制を一層充実させる必要があると思いますがいかがですか。

**市長** 救急医療については、負傷者等を病院へ運ぶまでの対応が当面の課題です。



市は、救急車に専用電話を設置するなど、搬送体制の向上に努めてきました。が、今後、市保健医療総合検討委員会のご意見も

除及路面電車の存廃問題に

また、他の公共施設の点検や応急工事を実施したほか、民間建築物も外壁調査を行うよう指導する考えです。

現在、事故の原因調査を九州大学に依頼し、年内に報告書をいただく予定です。できる限り早い時期に中間報告もいただき、本格的補修計画に活かしていきたいと思っております。

また、緊急に補修を要する学校施設については、夏休み中に補修工事を行う考えです。



### 一方通行・路面電車 問題の見直しは

伺いながら、救急医療体制の強化、充実に努力していきたいと考えています。

**消防局長** 現在、救急現場や患者搬送中の医療、応急処置のあり方について、消防庁と厚生省は協議会を設置して検討しており、その結果を待つ対応したいと思えます。

今後とも、救急隊員のより高度な知識、技術の習得など資質向上に努めていきます。

**議員** 都心部の交通体系については、現在、北九州都市圏交通体系整備推進協議会でも論議されており、一方通行の規制解除や路面電車問題の結論が待たれるところです。

そこで、一方通行の規制解除及び路面電車の存廃問題に

### 産業廃棄物の 適正処理と ゴミの再資源化を



ついて、どのような見直しなのかお聞かせください。

また、本市の東西軸の公共交通機関として、一般道路と高架のガイドウェイを走行できるデュアルモードバスシステムを考えてはいるかがですか。

**市長** 都心部等の交通問題については、協議会から本年度未だに、路面電車の問題も含め、答申が出されると期待しています。

**議員** 廃棄物の不法投棄や有害産業廃棄物の不適正処理による環境破壊は、大きな社会問題となっています。

市は、有害産業廃棄物の排出事業者、処理業者に対し、どのような指導・監督を行っているのか、さらに、産業廃棄物の市外からの搬入に関する市の対応についても、お尋ねします。

また、近年の急激なゴミ量の増大に対応するため、厚生省は、資源ゴミの回収、利用の推進に関する通知を出しましたが、市は、回収にどのように取り組んでいくのですか。

**市長** 市内の有害産業廃棄物の処理業者に対し、年二回

の定期立入検査や臨時の立入検査等を行い、また、有害産業廃棄物の排出事業者に対し、年一回の定期立入検査等を実施しています。

廃棄物の適正処理については、法令、要綱に基づいて、今後とも適正に監視、指導を行うっていく考えです。

**環境局長** 本市は、市外から搬入する産業廃棄物処理の適正化を図るため、要綱を定め、これに基づき廃棄物の量、性状、処分方法等を把握しながら、その適正化に努めています。

市としてもこの協議会の答申のうえにたつて、また、市民アンケート調査の結果や市議会の意向も充分踏まえて対応したいと考えています。

なお、デュアルモードバスについては、路線、経営主体採算性、将来性など検討すべき多くの課題があり、新しい街づくりと併せて、幅広く調査、研究を進める必要があると考えています。

一方、資源ゴミの回収、利用については、本市では、ゴミとして出される前のリサイクルを市民に強く働きかけ、分別収集をしなくても、同様の効果が期待できる施策を行うていく考えです。そのため、本年度は、集団資源回収コンテストの実施、ゴミの減量・資源化についての講習会の開催などを行う予定です。